

MIYAGI UNIVERSITY
GRADUATE SCHOOL OF NURSING

宮城大学大学院

令和8年度入学

学 生 募 集 要 項

《看護学研究科（博士前期課程）》

第2期募集

○ 一 般 選 抜

○ 社 会 人 選 抜



宮 城 大 学

目 次

宮城大学大学院及び看護学研究科アドミッション・ポリシー	1
1 志願者に求める学生像	2
2 募集人員	2
3 出願資格	2
4 出願期間	5
5 出願手続	5
6 試験日・試験会場	7
7 選抜方法	7
8 受験上の注意事項	7
9 合格発表	8
10 入学手続	8
11 入学金及び初年度納付金等	9
12 奨学金・授業料の減免等	9
13 試験成績の開示	10
14 入学者選抜試験成績等の個人情報について	10
15 長期履修制度について	10
16 問い合わせ先	10
入学者選抜手数料支払方法のご案内	11
令和8年度 宮城大学大学院看護学研究科（博士前期課程）の概要について	12
宮城大学大学院看護学研究科博士前期課程研究指導教員 出願連絡先一覧	15
試験会場案内	16

宮城大学大学院アドミSSION・ポリシー

【求める学生像】

宮城大学大学院は、本学の理念や各研究科の人材養成目標を理解し、意欲を持って主体的に学修に取り組み、高度専門職業人又は研究者として積極的に地域社会に貢献しようとする意志と、そのための基礎となる広い視野と必要な学力を備えた学生を求めています。

【入学者選抜方針】

専門領域に関する試験（筆答試験、口述試験等）、外国語（英語）、小論文、面接、出願書類などによって、必要な学力や知識及び技術、意欲、適性を評価します。

看護学研究科（博士前期課程）アドミSSION・ポリシー

【求める学生像】

看護学研究科博士前期課程では、基礎的研究力及び高度な看護実践力を身に付けるために必要な学力、意欲、適性を持った人を受け入れます。

【入学者選抜方針】

看護学研究科博士前期課程では、以下の入学者選抜により、基礎的研究力及び高度な看護実践力を身に付けるために必要な学力、専門領域に関する知識や論理的思考能力、研究計画の立案・遂行能力、表現力、コミュニケーション能力のほか、自らの専門領域や関連領域に対する関心、勉学や研究に対する意欲及び適性を評価します。

- （１） 入学者選抜は、一般選抜、社会人選抜によって行います。
- （２） 一般選抜では、小論文、面接（看護専門知識の口頭試問を含む。）、本学が指定する英語の外部検定試験の公式スコア、出願書類により入学者を選抜します。
- （３） 社会人選抜では、小論文、面接（看護専門知識の口頭試問を含む。）、出願書類により入学者を選抜します。

1 志願者に求める学生像

看護学研究科博士前期課程では、基礎的研究力及び高度な看護実践力を身に付けるために必要な学力、意欲、適性を持った人を受け入れます。

2 募集人員

入学の時期は、令和8年4月1日となります。

研究科名	専攻名	課程	募集人員
看護学研究科	看護学専攻	博士前期	8人 (社会人選抜を含む。)

※下記のいずれかのコースを選択し、15ページに掲載されている「宮城大学大学院看護学研究科博士前期課程研究指導教員 出願連絡先一覧」より、指導を希望する教員へ出願前に連絡をしてください。

(1) 研究能力養成コース

保健医療福祉の現場における看護の質の向上のために、対象となる人中心の看護の視点からの研究活動を通じて、看護学が扱う現象を科学的に追究できる研究能力を養成する。

(2) 専門看護師養成コース

保健医療福祉の現場における課題を科学的思考及び研究的視点で多角的に分析でき、課題に実効的に取り組むために必要な高度な実践力を備えた専門看護師を養成する。

日本看護系大学協議会より認定され、宮城大学大学院看護学研究科博士前期課程で実施している専門看護師養成コース（取得可能な専門看護師）は以下の通りである。

- ・成熟期看護学分野老年健康看護学領域専門看護師養成コース（老人看護専門看護師）
- ・成熟期看護学分野がん看護学領域専門看護師養成コース（がん看護専門看護師）
- ・広域看護学分野在宅健康看護学領域専門看護師養成コース（在宅看護専門看護師）

3 出願資格

(1) 一般選抜

次の①～⑪のいずれかに該当する者

(2) 社会人選抜

看護師、保健師、助産師のうち一つ以上の資格を有しており、かつ、入学時において、看護職（養護教諭を含む。）としての実務経験が通算3年以上ある者で、次の①～⑪のいずれかに該当する者

- ① 学校教育法（昭和22年法律第26号。以下「法」という。）第83条に定める大学（以下単に「大学」という。）を卒業した者及び令和8年3月までに卒業見込みの者
- ② 法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の

学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者

- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- ⑧ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第155条第1項第6号の規定により文部科学大臣が指定（昭和28年文部省告示第5号）した者

出願資格⑨、⑩又は⑪により出願しようとする方は、入学資格審査が必要となりますので、「入学資格審査」を参照し、審査を申請してください。

- ⑨ 法第102条第2項の規定により他の大学の大学院に入学した者であって、本学大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ⑩ 大学に3年以上在学した者、外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者、又は我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（いずれも令和8年3月までに在学又は修了見込みの者を含む。）であって、本学大学院において、所定の単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- ⑪ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月までに22歳に達するもの

※ 学校教育法に定める大学在学者として、⑩により出願し、入学者選抜試験に合格し、本学大学院に入学した場合、在学中の大学については退学扱いになりますので、あらかじめ承知願います。ただし、大学院入学後の学修内容等により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位が授与される制度はあります。

<<入学資格審査>>

⑨、⑩又は⑪により出願しようとする方は、入学資格審査を行いますので、必要書類を次により提出し、審査を申請してください。

なお、入学資格審査により入学資格を認定されない場合、出願は受理できませんので、あらかじめ承知願います。

（イ）入学資格審査基準

区 分	対 象	審 査 基 準
出願資格⑩		英語学力が、英検準1級、TOEIC550点以上、TOEFL パーパーベーステスト500点以上又はインターネットベーステスト61点以上の実力を有すること。
本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学に3年以上在学し（入学時までに在学見込みを含む。）、所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者	4年制大学3年次在学者又は過年度に4年制大学3年次を修了している者	〔3年次在学者〕 次のいずれにも該当すること。 A) 大学2年次修了時点で、卒業必要単位数の1/2以上を修得し、その評価について最上位（100点満点換算で80点以上）であるものが8割以上であること。 B) 大学3年次修了時点で、卒業必要単位数の3/4以上を修得見込みであること。
		〔過年度に3年次を修了している者〕 大学3年次修了時点で、卒業必要単位数の3/4以上を修得し、その評価について最上位（100点満点換算で80点以上）であるものが8割以上であること。
本学大学院において、個別の入学資格審査により、外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外	外国の学校教育制度に基づく高等教育機関（大学等）の在学者（通信教育による課程の履修者	〔15年の課程修了者〕 15年の課程修了時点で、16年の課程修了に必要な単位数の3/4以上を修得し、その評価について最上位（100点満点換算で80点以上）であるものが8割以上であること。

国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者又は我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（いずれも入学時までに修了見込みを含む。）であって、所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者	を含む。）で、当該国における学校教育の16年の課程のうち15年の課程を修了した者（入学時までに修了見込みの者を含む。）	〔15年の課程修了見込者〕 次のいずれにも該当すること。 A) 14年の課程修了時点で、16年の課程修了に必要な単位の1/2以上を修得し、その評価について、最上位（100点満点換算で80点以上）であるものが、8割以上であること。 B) 15年の課程修了時点で、16年の課程修了に必要な単位の3/4以上を修得見込みであること。
	外国の学校教育制度に基づく高等教育機関（大学等）の教育課程修了者又は外国の学校が行う通信教育を我が国で履修したことによる修了者（いずれも入学時までに修了見込みの者を含む。）で、当該国における学校教育の課程が15年のもの	〔15年の課程修了者〕 15年の課程修了に必要な単位として修得した単位の評価について、最上位（100点満点換算で80点以上）であるものが、8割以上であること。
		〔15年の課程修了見込者〕 14年の課程修了時点で、15年の課程修了に必要な単位の3/4以上を修得し、その評価について最上位（100点満点換算で80点以上）であるものが8割以上であること。
出願資格⑪ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時までに22歳に達した者	出願資格①～⑩以外の者	〔資格保有者〕 次のいずれにも該当すること。 A) 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等を卒業していること。 B) 看護師、保健師、助産師のうち1つ以上の資格を有していること。
		〔4年以上の専修学校修了（見込）者〕 修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を文部科学大臣が指定する日以前に修了した者。
	新旧学校制度の移行に際し、法令上明確に規定することの困難な旧制度の学校卒業者等	個別に判断する。

（ロ）申請書類

		⑨ 該当	⑩ 該当	⑪ 資格保有者該当	⑪ 4年以上専修学校該当	作成方法等
E 票	入学資格審査申請書	○	○	○	○	本学所定の用紙
F 票	履歴書	○	○	○	○	本学所定の用紙
G 票	研究志望書	○	○	○	○	本学所定の用紙
入学資格認定基準に係る証明書類	成績証明書	○	○	○	○	外国語の場合、日本語訳を付すこと ⑨該当者は大学及び大学院両方提出すること
	卒業（見込）証明書			○		
	免許の写し			○		各資格免許のもの
	在籍する大学院及び出身大学の在籍証明書	○				
	在籍する大学院の飛び入学証明書	○				
H 票	専修学校専門課程修了証明書				○	本学所定の用紙
戸籍抄本 【該当者のみ提出】		○	○	○	○	証明書類の氏名と現在の氏名が異なる場合に提出
切手620円分		○	○	○	○	結果通知送付用（速達、特定記録）

- (ハ) 申請期限 令和7年11月28日(金)当日消印有効
(ただし、持参の場合の受付時間は、土曜日、日曜日及び国民の祝日を除く、午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで。)
- (二) 申請先等 **5**「出願手続」の(2)「出願先(郵送・連絡先)」へ簡易書留速達により郵送してください。
※申請に必要な書類がそろっていない場合には、受理できません。また、一度受理した申請書類は、返還しません。
- (ホ) 審 査 審査は、上記(イ)の入学資格審査基準及び(ロ)の申請書類により行います。
- (ヘ) 審査結果の通知
令和7年12月19日(金)までに本人宛の通知文書を本学から発送します。
なお、令和7年12月26日(金)を過ぎても通知文書が届かない場合は、(二)の申請先まで連絡してください。

4 出 願 期 間

令和8年1月6日(火)から令和8年1月13日(火)まで(当日消印有効)
期間を厳守してください。出願期間を過ぎて到着した場合は受理できません。

5 出 願 手 続

(1) 出願方法

- ① 出願は、所定の出願用紙及び封筒を使用し、次のいずれかの方法で行ってください。
- (イ) 簡易書留速達による郵送(当日消印有効)
- (ロ) 持参の場合、受付時間は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までとします。
土曜日、日曜日及び国民の祝日の受付は行いません。
- ② 出願を希望する方は、必ず事前に、指導を希望する教員に相談し、受入れが可能であるかを確認してください。受入れが可能であることを確認せず出願された場合は、出願を受理することができませんので、ご了承ください。教員の連絡先は、15ページを参照してください。

(2) 出願先(郵送・連絡先)

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1 (大和キャンパス)
宮城大学アドミッションセンター 電話 022-377-8334

(3) 出願書類等

宮城大学ウェブサイトより、A～D 票を全て印刷の上、記入してください。

提出書類等	摘 要
A-1 票 入学願書	A4用紙に両面印刷したものを提出してください。 必要事項を漏れなく記入してください。
選抜手数料振込依頼書のうち振込証明書(大学提出用) A-2 票 又は収納証明書 (収納証明書の場合は、番号はついていません。)	【入学者選抜手数料を所定の振込依頼書で払い込む場合】 入学者選抜手数料として30,000円を本学所定の振込依頼書(A-2票)で、出願期間内に金融機関から電信扱いで振り込んでください(ただし、ゆうちょ銀行・郵便局を除く。)。振り込み後、「振込証明書(大学提出用)」(大学提出用として金融機関から渡されたもの)をA-1票裏面の所定の欄に貼り付けてください。 【入学者選抜手数料をコンビニエンスストアで払い込む場合】 コンビニエンスストアで発行された「取扱明細書(兼領収書)」の「収納証明書」部分を切り取ったものを、A-1票裏面の所定の欄に貼り付けてください。
B 票 入学試験受験票・入学試験写真票	A4用紙に片面印刷したものを提出してください。 必要事項を漏れなく記入してください。縦4cm×横3cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの)の裏面に志望研究分野、氏名を記入し、写真貼付欄に全面をのり付けして貼ってください。

C-1票 C-2票 C-3票 C-4票 履歴書 自己申告書 研究志望調書 業績一覧	必要事項を漏れなく記入してください。										
出願資格を証する書類	大学卒業（見込）証明書、大学評価・学位授与機構の学位授与証明書、学位授与申請受理証明書、短期大学長又は高等専門学校長の発行する学位授与申請（予定）証明書又は本学大学院入学資格認定通知書等を提出してください。 また、資格保有者については、各資格免許の写しも併せて提出してください。 ※入学資格審査書類として提出された方は、提出不要です。										
成績証明書	令和7年度中に発行したもので、出身大学の長又は出願資格に係る機関の長が作成し、厳封したものに限りです。大学以外の教育機関で看護教育を受けた場合には当該校の成績証明書も、編入学等により他の大学・短期大学等で取得した単位が認定されている場合には当該大学・短期大学等の成績証明書も、あわせて提出してください。 ※入学資格審査書類として提出された方は、提出不要です。 ※廃校等により証明書の発行ができない場合は、（2）出願先（郵送・連絡先）にご連絡ください。										
TOEFL 又は TOEIC のスコアシートの原本 【該当者のみ提出】	・ 一般選抜により出願する方のみ提出してください。 ・ 下記の表左欄に記載の試験のうちいずれかを受験し、それぞれ右欄に記載の書類（原本）を提出してください（原本は確認後に返却いたします。）。スコアシートは、TOEFL、TOEIC いずれか一方、又は両方の提出が可能です。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #cccccc;"> <th style="padding: 5px;">試験の名称</th> <th style="padding: 5px;">出願に必要な書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">TOEFL ITP</td> <td style="padding: 5px;">個人用スコアカード</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">TOEFL iBT</td> <td style="padding: 5px;">Test Taker Score Report(受験者用控えスコアシート)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">TOEIC</td> <td style="padding: 5px;">Official Score Certificate（公式認定証）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">TOEIC IP</td> <td style="padding: 5px;">Institutional Program (IP) Score Report(個人成績表)</td> </tr> </tbody> </table> ・ スコアは、原則として出願締切日から遡り2年以内に実施されたものを提出してください。 ・ 宮城大学の卒業者及び卒業見込み者は、令和5年度以降の本学開講科目内で受験した TOEIC IP のスコアを提出することができます。 ・ TOEFL iBT を受験した者で、出願時までスコアシートの原本が用意できない場合は、TOEFL のウェブサイトより確認できるスコアを印刷したものを提出した上で、試験当日にスコアシートの原本を提出してください。 ・ TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証（TOEIC 会員ページよりダウンロード可能）を印刷したものを提出するほか、TOEIC 会員ページから下記申請コードを用いてスコア提出手続を行ってください。また、デジタル公式認定証が発行できない場合は Official Score Certificate（公式認定証）の原本を提出してください。 申請コード：00028701 提出先団体名：宮城大学企画・入試課入試グループ ・ 出願期間中にスコアシートを提出できない場合は、提出できない理由及び提出予定日を記載した書面をスコアシートの代わりに提出してください。ただし、試験日時点でスコアシートが提出されない場合、試験を受けることはできませんのでご注意ください。	試験の名称	出願に必要な書類	TOEFL ITP	個人用スコアカード	TOEFL iBT	Test Taker Score Report(受験者用控えスコアシート)	TOEIC	Official Score Certificate（公式認定証）	TOEIC IP	Institutional Program (IP) Score Report(個人成績表)
試験の名称	出願に必要な書類										
TOEFL ITP	個人用スコアカード										
TOEFL iBT	Test Taker Score Report(受験者用控えスコアシート)										
TOEIC	Official Score Certificate（公式認定証）										
TOEIC IP	Institutional Program (IP) Score Report(個人成績表)										
郵便切手	620円分の郵便切手を、出願書類とともに提出してください。受験票送付時に使用します。										

D票 出願用封筒貼付用紙	任意の角形2号の封筒（A4判の資料が入る大きさ）に、D票「出願用封筒貼付用紙」を印刷したものを貼り、必要事項全てを記入し、封筒に出願書類一式を入れ、出願してください。
その他	・婚姻等により、現在の姓名と各種証明書等の姓名が異なる場合は、戸籍抄本を提出してください。 ・外国人の志願者は、上記出願書類等のほか、市区町村長が発行する住民票（在留資格が明示されたもの）を提出してください。

（注）出願に必要な書類のうち外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

（４）出願上の注意

- ① 出願書類等に不足がある場合は、受理できませんので、出願の際には十分確認してください。
出願書類に不備がある場合は、期限を定めて補正又は追加提出を指示しますが、期限内に補正又は追加提出がない場合は受理できません。
- ② 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が確認された場合には、入学の許可を取り消すことがあります。
- ③ 出願受理後は、出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、宮城大学アドミッションセンターまで連絡してください。
- ④ 受理した出願書類及び入学者選抜手数料は、返還しません。

（５）受験票の送付

受験票は、願書受理後、令和8年1月27日（火）頃に発送する予定ですが、令和8年1月30日（金）までに受験票が届かない時には、宮城大学アドミッションセンターに連絡してください。

（６）特別の配慮を要する入学志願者の事前相談

本学大学院に入学を志願する方で、障がい等を有する等、受験上又は修学上、特別な配慮を希望する場合は、令和7年12月1日（月）までに、その内容を宮城大学アドミッションセンターに相談してください。

6 試験日・試験会場

令和8年2月7日（土） 会場：宮城大学 大和キャンパス 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

※受験票発送の際に試験開始の時間を通知します。

7 選抜方法

出願書類、選抜試験の成績及びTOEFL/TOEICのスコア（一般選抜のみ）により総合的に判定を行い、合格者を決定します。

試験等の試験科目及び実施時間

【一般選抜、社会人選抜】

試験科目	時間	配点
小論文	60分	100
面接（口頭試問を含む）	25分	150

※口頭試問により、出願時に志望した専門分野に関する知識を問います。

8 受験上の注意事項

- （１）試験日当日は、受験票送付の際に指定される時間までに、指定の試験室に入室し、着席してください。
- （２）小論文試験の開始後は20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- （３）面接開始時に不在であった場合は、欠席者として取り扱います。

- (4) 全ての試験科目を受験しない限り、入学者選抜の対象とはなりません。
- (5) 試験当日は、受験票、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削器（携帯用）、時計（計時機能のみ）を持参してください。試験当日に受験票を忘れた場合は、仮受験票を発行しますので、受付に申し出てください。
- (6) 受験票は、入学手続きの際にも必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- (7) 面接試験は、受験者本人の了承を得て録音することがあります。録音した内容は、より公正な試験を維持するためにのみ、本学内で使用します。
- (8) 試験当日は学内の食堂は営業していませんので、昼食が必要な方は各自持参してください。
- (9) その他連絡事項が生じた場合には、受験票送付の際に通知します。

9 合格発表

令和8年2月20日（金） 午後1時頃

次の方法により発表します。その他の方法による可否に関する問い合わせには、一切応じません。

- ① 合格者に対して合格通知書を送付します。
- ② 宮城大学のウェブサイト（<https://www.myu.ac.jp/>）に合格者受験番号を掲示します。

10 入学手続

入学手続期間 令和8年2月27日（金）から

令和8年3月6日（金）まで ＜午後5時必着＞

下記（1）の提出書類を簡易書留速達による郵送又は持参にて提出してください。郵送により提出する場合は、必ず「簡易書留速達」により送付してください。入学手続期間を過ぎて到着したものは受理しません。直接持参の場合の受付時間は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までとします。ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日は受付を行いません。

（1）入学手続に必要な書類

提出書類等	摘 要
①誓約書兼保証書	様式は合格通知とあわせて送付します。
②個人情報の取扱いに関する同意書	様式は合格通知とあわせて送付します。
③入学金振込証明書	・入学金振込依頼書は合格通知とあわせて送付します。 ・入学金納付後に渡される領収書のうち、大学提出用を提出してください。
④本学受験票	手続完了後、返却します。
⑤住民票又は 戸籍の附票の写し 【該当者のみ提出】	合格発表日以降に発行された原本を提出願います。 11 「入学金及び初年度納付金等」について、「宮城県内の方」に該当する場合のみ、該当者が宮城県内に住所を有している（住民登録されている）ことを確認するため、住民票等（住民票又は戸籍の附票の写し等）の提出をお願いします。
⑥卒業証明書又は 修了証明書 【該当者のみ提出】	3 「出願資格」について、出願時点で「見込み」となっている方は、合格通知の際に別に指定する期日までに卒業証明書、修了証明書又は授与証明書を提出してください。 入学許可を得て、入学手続を完了した方であっても出願資格に係る出身校を卒業（修了）できない場合は、入学許可を取り消します。

- (2) 必要な書類に不足がある場合は、受理できませんので、書類提出の際には十分確認してください。
- (3) 一度受理した書類及び入学金は、返還しません（過誤納の場合を除きます。）。
- (4) 入学辞退については、次のとおり取り扱います。
- ① 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合、入学を辞退したものとみなします。
 - ② 入学手続完了後に入学を辞退する場合は、令和8年3月27日（金）までに入学辞退届（任意様式：研究科名、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する旨を記載し、押印のこと。）を宮城

大学アドミッションセンターへ提出してください。なお、入学辞退する場合であっても、一度受理をした書類及び入学金等は返還しません。

- ③ 令和8年4月1日以降は入学者として取り扱うため、退学手続きをしてください。なお、別途、授業料を納付する必要があります。

(5) 入学手続先

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

宮城大学アドミッションセンター 電話 022-377-8334

11 入学金及び初年度納付金等

種 類		金 額	納 付 時 期 等
入 学 金	宮城県内の方	282,000 円	10で規定する入学手続期間内
	宮城県外の方	564,000 円	
授 業 料 (年 額)		535,800 円	5月と11月の2回に分けて納付
諸 経 費 (実 費 負 担)		学生傷害賠償保険料 9,000 円 など 詳細は入学手続後にお知らせします。	

※金額は令和7年度入学者の実績ですが、変更となる場合があります。

(注)「宮城県内の方」とは、次のいずれかに該当する方をいい、住所の有無は住民票等で確認します。

ア：入学許可の日（令和8年2月20日）前1年間引き続き宮城県内に住所を有する（住民登録されている）方

イ：入学許可の日（令和8年2月20日）前1年間引き続き宮城県内に配偶者又は1親等の直系尊属が住所を有する（住民登録されている）方

12 奨学金・授業料の減免等

(1) 奨学金（日本学生支援機構）

① 奨学金の種類・貸与月額（令和7年度入学者実績）

日本学生支援機構の奨学金の申込みは、入学後に行うことができます。奨学金の種類や利子の有無、貸与月額は次のとおりです。

奨 学 金 の 種 類	利 子	貸 与 月 額
第一種奨学金	無利子	50,000 円又は88,000 円
第二種奨学金	有利子	50,000 円～150,000 円（※）

※50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択

② 授業料後払い制度を希望する方へ

本学は日本学生支援機構と授業料後払い制度における大学への奨学金振込に関する契約を締結しています。授業料後払い制度の概要は日本学生支援機構のウェブサイトをご確認ください。

【日本学生支援機構ウェブサイト 授業料後払い制度（大学院修士段階）】

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/atobarai/index.html>

本学にて授業料後払い制度を利用する場合、支援対象授業料は本学の口座に振り込まれ、奨学生本人の口座には生活費奨学金のみ振り込まれます。

③ その他制度の詳細は、日本学生支援機構のウェブサイトにてご確認ください。

【日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/index.html>】

(2) 授業料等の減免等

経済的理由により、授業料の納付が困難な学生で、学業成績等所定の基準を満たす者に対しては、授業料減免の制度があります。また、納付期日までの授業料納付が困難な学生に対し、納付期日の変更等の制度があります。

(3) 住居

宮城大学が設置する学生寮はありませんが、アパート等に関して、宮城大学生協において情報を提供しています。

13 試験成績の開示

- (1) 開示内容 総合得点、科目別得点及び総合得点による順位
- (2) 受付期間 令和8年2月20日（金）～令和8年3月19日（木）
（土曜日、日曜日及び国民の祝日を除く。ほか、2月24日（火）～2月26日（木）、
3月12日（木）～3月13日（金）を除く。）
- (3) 受付時間 午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで
（2月20日（金）は午後1時から午後5時まで、3月11日（水）は午前9時から
正午まで）
- (4) 開示場所 宮城大学事務局（大和キャンパス） 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
- (5) 必要書類 受験者本人が申込みを行う場合は、受験票を持参してください。
受験者の法定代理人が申込みを行う場合は、受験票、戸籍謄本等法定代理人の資格
を証する書類、及び運転免許証等法定代理人本人を証する書類の3点を持参してく
ださい。
- (6) その他 電話・電子メール等の通信による問い合わせには一切応じません。また、受験者本
人以外の方からの請求は、受付できません。

14 入学者選抜試験成績等の個人情報について

入学者選抜試験実施に伴い、本学が保有した試験成績等を含む個人情報については、入学者選抜に関する業務のほか、入学後の教務や学生支援・修学指導等の教育目的並びに授業料徴収、統計情報のとりまとめや調査・分析等の大学運営に資する業務に利用します。なお、統計情報や調査・分析結果の公表に際しては個人が特定できないよう処理を行います。また、各業務については、本学から業務委託を受けた業者（以下、受託業者という。）において実施することがあります。業務委託に当たっては、受託業者に対して、委託する業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部又は一部を提供することがあります。

15 長期履修制度について

職業を有している等の事情により、博士前期課程2年の標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望する場合は、所定の申請を行うことにより、長期履修学生として許可される制度があります。手続機会は原則として入学時のみとし、許可された場合でも4年を超えて在学することはできません。

なお、基本的には通常のカリキュラム・授業時間割を使用し、教育・研究指導が行われます。

16 問い合わせ先

宮城大学（大和キャンパス）アドミッションセンター
[住所] 〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
[電話] 022-377-8334（看護学研究科入試担当直通）
[E-mail] nyushi@myu.ac.jp

入学者選抜手数料支払方法のご案内

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON
Loppi

<https://www.lawson.co.jp> <https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い

お申込みの大学名 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票／申込券**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

(注意) 本学への出願は、出願期間最終日の消印有効となります。コンビニ端末での手続き後、お近くの郵便局での手続きが必要となりますので、出願期間最終日には、お近くの郵便局で当日の消印処理が可能であるか十分に確認のうえ、この後の手続きにお進みください。(※出願期間最終日の受付締切時間は22時となりますのでご注意ください。)

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**

②お支払い後、**チケットとレシート**の2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。

*お支払い済みの入学者選抜手数料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学者選抜手数料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学者選抜手数料の他に、払込手数料が別途かかります。
*払込期間初日は10時から手続き可能となります。



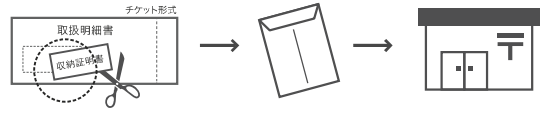
チケット形式
取扱明細書

+

レシート

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の「**収納証明書**」部分を切り取り、募集要項の指示に従って入学願書の裏面に貼り、郵送してください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【入試に関するお問合わせ先】 宮城大学 アドミッションセンター TEL 022-377-8333 (受付時間)月曜～金曜 8:30～17:15 *土曜・日曜・祝日を除く
 【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

令和8年度 宮城大学大学院 看護学研究科（博士前期課程）の概要について

1 看護学研究科（博士前期課程）の目的及び教育目標

看護学研究科では、地域の保健医療において必要とされる高度かつ専門的な看護について、教育・研究と社会活動を行うことを目的とし、博士前期課程の教育目標を「保健医療福祉の現場の課題に対応できる知識・技術及び研究能力を持ち、高度な実践能力を備える専門的な看護職を育成する」とする。

2 看護学研究科（博士前期課程）の構成と特徴

博士前期課程は、看護基礎教育課程から博士後期課程の「生涯健康支援看護学」に連動する教育課程であり、対象の発達段階や看護の活動の場に即した多様な看護の専門性を修得し、生涯にわたる健康を支援する上で必要な知識と技能を養う。また、高度な実学を基盤とした教育・実践・研究活動をとおして、保健医療福祉に寄与する専門的な看護職を養成することを目標として、「研究能力養成コース」、「専門看護師養成コース」の2コースを設置する。

1) 研究能力養成コース

保健医療福祉の現場における看護の質の向上のために、対象となる人中心の看護の視点からの研究活動を通じて、看護学が扱う現象を科学的に追究できる研究能力を養成する。

2) 専門看護師養成コース

保健医療福祉の現場における課題を科学的思考及び研究的視点で多角的に分析でき、課題に実効的に取り組むために必要な高度な実践力を備えた専門看護師を養成する。

日本看護系大学協議会より認定され、宮城大学大学院看護学研究科博士前期課程で実施している専門看護師養成コース（取得可能な専門看護師）は以下の通りである。

- ・成熟期看護学分野老年健康看護学領域専門看護師養成コース（老人看護専門看護師）
- ・成熟期看護学分野がん看護学領域専門看護師養成コース（がん看護専門看護師）
- ・広域看護学分野在宅健康看護学領域専門看護師養成コース（在宅看護専門看護師）

3 令和8年度開講予定科目

「宮城大学大学院履修規程」より

別表Ⅰ（第2条関係）看護学研究科看護学専攻博士課程（前期2年の課程）

授 業 科 目	配当 年次	単位数				必修 ・選択 の別	備考
		講 義	演 習	実 習	研 究		
専 門 科 目	基礎看護学特論Ⅰ	1 前	2			選択	■研究能力養成コース (修了要件単位数30単位以上) 【必須】 専門科目から次の科目8単位と看護学特別 研究8単位の合計16単位を修得するこ と。 ・講義4単位（特論または援助論） ・演習4単位 【選択】 次の科目から合計14単位以上を修得する こと。 ・専門科目の講義科目 ・専門共通科目 ・共通選択科目 ■専門看護師養成コース (修了要件単位数42単位以上) 【必須】 専攻分野の対象科目24単位と専攻分野に 関する課題研究4単位の合計28単位を修 得すること。 * がん看護専攻対象科目 ** 老年看護専攻対象科目 *** 在宅看護専攻対象科目 ・講義10単位 ・演習4単位 ・実習10単位 ・課題研究4単位 次の3科目、合計6単位を修得すること。 ・フィジカルアセスメント ・病態生理学 ・臨床薬理学 【選択】 次の7科目から合計8単位以上修得するこ と。 ・看護管理学特論Ⅰ ・看護研究特論 ・コンサルテーション論 ・看護倫理 ・看護政策論 ・看護理論 ・看護教育学
	基礎看護学特論Ⅱ	1 後	2			選択	
	基礎看護学演習Ⅰ	1 後		2		選択	
	基礎看護学演習Ⅱ	2 前		2		選択	
	看護管理学特論Ⅰ	1 前	2			選択	
	看護管理学特論Ⅱ	1 後	2			選択	
	看護管理学演習Ⅰ	1 後		2		選択	
	看護管理学演習Ⅱ	2 前		2		選択	
	成人健康看護学特論	1 前	2			選択	
	成人健康看護学援助論	1 後	2			選択	
	成人健康看護学演習Ⅰ	1 後		2		選択	
	成人健康看護学演習Ⅱ	2 前		2		選択	
	がん病態生理学 *	1 前	2			選択	
	がん看護学特論Ⅰ *	1 前	2			選択	
	がん看護学特論Ⅱ *	1 前	2			選択	
	がん看護学援助論Ⅰ *	1 前	2			選択	
	がん看護学援助論Ⅱ *	1 後	2			選択	
	がん看護学演習Ⅰ *	1 前		2		選択	
	がん看護学演習Ⅱ *	1 後		2		選択	
	がん看護学実習Ⅰ *	1 集中			4	選択	
	がん看護学実習Ⅱ *	2 集中			3	選択	
	がん看護学実習Ⅲ *	2 集中			3	選択	
	がん看護学課題研究 *	1～2			4	選択	
	精神健康看護学特論	1 前	2			選択	
	精神健康看護学援助論	1 後	2			選択	
	精神健康看護学演習Ⅰ	1 後		2		選択	
	精神健康看護学演習Ⅱ	2 前		2		選択	
	老年健康看護学特論Ⅰ **	1 前	2			選択	
	老年健康看護学特論Ⅱ **	1 前	2			選択	
	老年医療学 **	1 後	2			選択	
	老年健康看護学援助論Ⅰ **	1 後	2			選択	
	老年健康看護学援助論Ⅱ **	1 後	2			選択	
	老年健康看護学演習Ⅰ **	1 後		2		選択	
	老年健康看護学演習Ⅱ **	1 後		2		選択	
	老年健康看護学実習Ⅰ **	1 集中			4	選択	
	老年健康看護学実習Ⅱ **	2 集中			3	選択	
	老年健康看護学実習Ⅲ **	2 集中			3	選択	
	老年健康看護学課題研究 **	1～2			4	選択	
	母性健康看護学特論	1 前	2			選択	
	母性健康看護学援助論	1 後	2			選択	
	母性健康看護学演習Ⅰ	1 後		2		選択	
	母性健康看護学演習Ⅱ	2 前		2		選択	
	小児健康看護学特論	1 前	2			選択	
	小児健康看護学援助論	1 後	2			選択	
	小児健康看護学演習Ⅰ	1 後		2		選択	
	小児健康看護学演習Ⅱ	2 前		2		選択	
	地域健康看護学特論Ⅰ	1 前	2			選択	
	地域健康看護学特論Ⅱ	1 後	2			選択	
	地域健康看護学演習Ⅰ	1 後		2		選択	
	地域健康看護学演習Ⅱ	2 前		2		選択	
	在宅健康看護学特論Ⅰ ***	1 前	2			選択	

	在宅健康看護学特論Ⅱ	***	1 後	2				選択	
	在宅健康看護援助論Ⅰ	***	1 前	2				選択	
	在宅健康看護援助論Ⅱ	***	1 後	2				選択	
	在宅医療学	***	1 後	2				選択	
	在宅健康看護学演習Ⅰ	***	1 後		2			選択	
	在宅健康看護学演習Ⅱ	***	1 後		2			選択	
	在宅健康看護学実習Ⅰ	***	1・2 集中			2		選択	
	在宅健康看護学実習Ⅱ	***	2 集中			3		選択	
	在宅健康看護学実習Ⅲ	***	2 集中			3		選択	
	在宅健康看護学実習Ⅳ	***	2 集中			2		選択	
	在宅健康看護学課題研究	***	1～2				4	選択	
	看護学特別研究		1～2				8	選択	
	(専門科目の合計単位数)			58	40	30	20		

別表 1 (第 2 条関係) 看護学研究科看護学専攻博士課程 (前期 2 年の課程)

授 業 科 目			配当 年次	単位数				必修 ・選択 の別	備考
				講 義	演 習	実 習	研 究		
共 通 科 目	専 門 共 通 科 目	看護研究特論	1 前	2				選択	
		看護研究方法特論	1 後	2				選択	
		コンサルテーション論	1 前	2				選択	
		看護倫理	1 前	2				選択	
		看護政策論	1 後	2				選択	
		看護理論	1 前	2				選択	
		看護教育学	1 前	2				選択	
		フィジカルアセスメント	1 前	2				選択	
		病態生理学	1 前	2				選択	
		臨床薬理学	1 前	2				選択	
		災害看護学	1 前	2				選択	
	共 通 選 択 科 目	保健情報学	1 後	2				選択	
		保健行動科学特論	1 後	2				選択	
		人間関係情報処理論	1 前	2				選択	
		医療経済学	1 前	2				選択	
		疫学統計	1 前	2				選択	
		統計学特論	1 前	2				選択	
		社会福祉学特論	1 前	2				選択	
	(共通科目の合計単位数)			36					
合 計 単 位 数				94	44	30	20	修了要件単位数 ■研究能力養成コース 30 単位以上 ■専門看護師養成コース 42 単位以上	

※現時点での予定を記載しておりますので、変更になる場合があります。

《宮城大学大学院看護学研究科博士前期課程研究指導教員 出願連絡先一覧》

職位	氏名	研究分野	キーワード	連絡先
教授	江角 伸吾	地域看護学	ヘルスプロモーション、保健指導、へき地看護	TEL 022-377-8234 E-mail: esumis@myu.ac.jp
教授	大沼 由香	老年看護学	地域包括ケアシステム、地域包括支援センター、介護予防	TEL 022-377-8258 E-mail: onumay@myu.ac.jp
教授	風間 逸郎	病態生理学	病態生理、疾患のメカニズム、動物実験	TEL 022-377-8246 E-mail: kazamai@myu.ac.jp
教授	金子 さゆり	看護管理学	看護管理、医療の質・安全管理、看護教育	TEL 022-377-8261 E-mail: kanekos@myu.ac.jp
教授	小松 容子	精神看護学	精神看護、精神科訪問看護、精神障害者家族	TEL 022-377-8237 E-mail: komatsuy@myu.ac.jp
教授	齊藤 奈緒	療養支援看護学	慢性看護、リハビリテーション、急性看護	TEL 022-377-8242 E-mail: saiton@myu.ac.jp
教授 (研究科長)	菅原 よしえ	がん看護学	緩和ケア、がん化学療法、乳がん看護	TEL 022-377-8734 E-mail: sugawayo@myu.ac.jp
教授	高橋 和子	在宅看護学	在宅看護、地域包括ケアシステム、安全対策	TEL 022-377-8245 E-mail: takahakz@myu.ac.jp
教授	沼山 博	教育学	学校における教育学的・心理学的問題、乳幼児における教育学的・心理学的問題、中・高齢者のウェルビーイング	TEL 022-377-8267 E-mail: numayamah@myu.ac.jp
教授	花里 陽子	在宅看護学	訪問看護、在宅看取り、終末期ケア	TEL 022-377-8550 E-mail: hanazatoy@myu.ac.jp
教授	三上 千佳子	小児看護学	小児看護、プレパレーション、障害児・家族	TEL 022-377-8236 E-mail: mikamchi@myu.ac.jp
教授 (副研究科長)	谷津 裕子	母性看護学	セクシュアル・リプロダクティブヘルス/ライツ、看護哲学・看護理論、グローバルヘルス	TEL 022-377-8260 E-mail: yatsuh@myu.ac.jp
准教授	後藤 篤	教育学	教育の社会史、教師のライフストーリー、教育目標・評価論	TEL 022-377-8248 E-mail: gotoua@myu.ac.jp
准教授	沢田 淳子	老年看護学	老年看護、ケア管理、最期の看取り	TEL 022-377-8069 E-mail: sawadaa@myu.ac.jp
准教授	霜山 真	成人看護学	呼吸器看護、遠隔看護、災害看護	TEL 022-377-8277 E-mail: shimo.ma@myu.ac.jp
准教授	竹本 由香里	基礎看護学	基礎看護、看護教育、看護職のキャリア	TEL 022-377-8254 E-mail: takemotoy@myu.ac.jp
准教授	名古屋 祐子	小児看護学	小児緩和ケア、小児がん看護、小児終末期ケア	TEL 022-377-8250 E-mail: nagoyay@myu.ac.jp
准教授	萩原 潤	公衆衛生学	国際保健学、人類生態学、人口学	TEL 022-377-8252 E-mail: hagi@myu.ac.jp
准教授	平泉 拓	臨床心理学	家族療法、ブリーフセラピー、遠隔心理支援	TEL 022-377-8265 E-mail: hiraizumit@myu.ac.jp
准教授	山田 志枝	母性看護学	母性看護学、助産学	TEL 022-377-8276 E-mail: yamadayu@myu.ac.jp

【試験会場案内】看護学研究科

宮城大学^{たいわ}大和キャンパス

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

電話 022-377-8334

【JR仙台駅からの交通案内】

JR仙台駅から公共交通機関を利用する場合は、(1)仙台駅発着路線バス又は(2)仙台市地下鉄南北線を利用する方法があります。

(1) 仙台駅発着路線バス（宮城交通バス）を利用する方法

JR仙台駅西口のバスプール2番から、路線バス（宮城交通）「宮城大学・仙台総合医療大学校前」行きに乗りしてください。県庁市役所・泉アウトレットを経由する路線と上杉通・泉アウトレットを経由する路線のどちらも乗車可能です。宮城学院、泉アウトレットを経由し、所要時間約50分で「宮城大学・仙台総合医療大学校前」バス停留所に到着します。

(2) 仙台市地下鉄を利用する方法

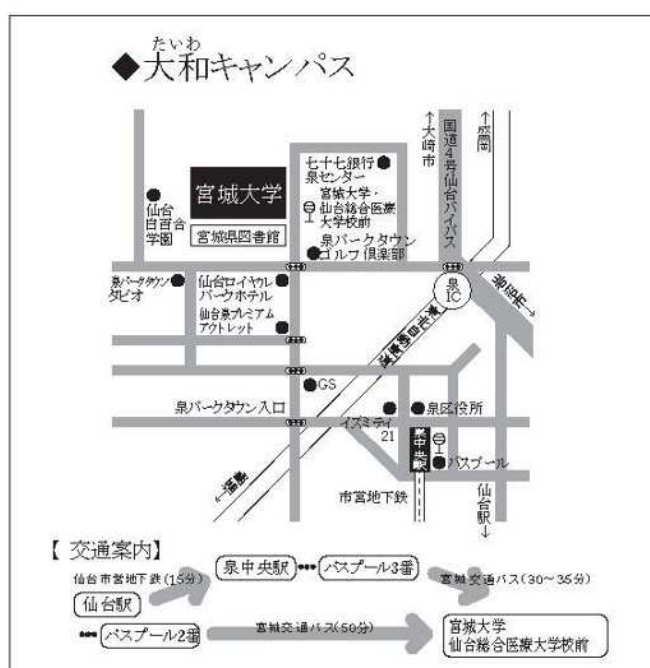
① JR仙台駅からは、地下1階の自由通路を通り、隣接する仙台市地下鉄仙台駅に向かい、地下鉄南北線「泉中央」行きに乗りしてください。所要時間約15分で泉中央駅に到着します。

② 仙台市地下鉄泉中央駅で地下鉄を下車し、路線バス（宮城交通）に乗り継ぐか、又は、タクシーを利用してください。

ア 路線バス（宮城交通）を利用する場合は、東1出口からバスプール3番に向かい、「泉パークタウン」行き（宮城大学経由）に乗りしてください。宮城大学を経由しない路線もありますのでご注意ください。桂・高森地区経由で所要時間約30分、アウトレット・JCHO仙台病院地区経由で所要時間約35分です。「宮城大学・仙台総合医療大学校前」バス停留所で下車してください。

イ タクシーを利用する場合、泉中央駅のタクシープールは駅舎2階北側にあります。

宮城大学にはキャンパスが2つあるほか、仙台市には「みやぎ台」という地区がありますので、**行き先を告げる際は、「泉パークタウン隣の宮城大学」とはっきり伝えてください。**泉中央駅から所要時間約20分です。



宮 城 大 学

<https://www.myu.ac.jp/>

【大和キャンパス】

〒981-3298

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

☎ 022-377-8334

- 看護学群 看護学類
- 事業構想学群 事業プランニング学類 地域創生学類 価値創造デザイン学類
- 看護学研究科
- 事業構想学研究科

【太白キャンパス】

〒982-0215

宮城県仙台市太白区旗立2-2-1

- 食産業学群 生物生産学類 フードマネジメント学類
- 食産業学研究科